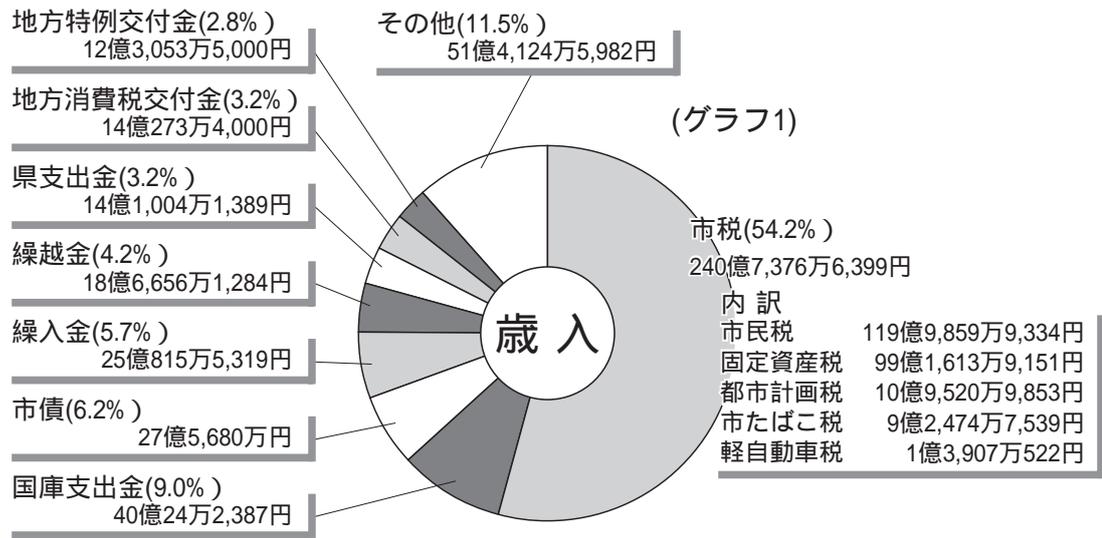


# 平成17年度の決算状況



- その他の内訳
- 地方譲与税 (2.2%) .. 9億8,074万円
  - 使用料及び手数料 (2.1%) .. 9億5,292万9,914円
  - 諸収入 (2.1%) .. 9億2,338万8,052円
  - 国有提供施設等所在市町村助成交付金等 (1.2%) .. 5億4,618万9,000円
  - 分担金及び負担金 (1.1%) .. 4億7,253万円
  - 自動車取得税交付金 (0.8%) .. 3億3,831万4,000円
  - 地方交付税 (0.7%) .. 2億9,518万8,000円
  - 財産収入 (0.6%) .. 2億3,310万8,979円
  - 利子割交付金 (0.2%) .. 1億1,090万4,000円
  - 株式等譲渡所得割交付金 (0.2%) .. 9,013万5,000円
  - 配当割交付金 (0.1%) .. 5,943万9,000円
  - ゴルフ場利用税交付金 (0.1%) .. 4,699万7,697円
  - 交通安全対策特別交付金 (0.1%) .. 2,975万8,000円
  - 寄附金 (0.0%) .. 1,162万4,340円

歳入は、市の財源として入ってくるお金です。その決算額は、443億9千8万1千760円で、前年度に比べ8.8%減りましたが、平成16年度に減税補てん債の借り換え分41億5千540万円が含まれていたため、その分を除く実質

## 歳入 443億9千8万1千760円

平成17年度の一般会計決算がまとまり、第4回定例市議会にて認定されました。市の財政の中心の一般会計における歳入決算額は443億9千8万1千760円、歳出決算額は423億7千437万1千870円となりました。今月は、私たちの税金がどのように使われているかをお知らせします。

歳出は、市民の皆さんのために使われるお金です。その決算額は、423億7千437万1千870円で、前年度に比べ9.5%減りま

## 歳出 423億7千437万1千870円

では、0.3%の減となります。グラフ1は、その内訳を表したものです。市税は歳入の半分以上を占め、法人市民税が減額となつたことで2.4%の減となりました。次に多いのは民生費関係の負担金の増額などにより国庫支出金となつています。以下、市債、繰入金、繰越金、県支出金、地方消費税交付金の順になっています。また、市民の皆さん一人当たりで換算した市税は15万5655円で、

したが、平成16年度に減税補てん債の借り換え分41億5千540万円が含まれていたため、実質では0.7%の減となります。

前年度に比べ1.7%の減となりました。減税補てん債の借り換え…国の減税政策により、平成7・8年度に発行した減税補てん債を借り換えたもの

■歳入・歳出総額 (表1)

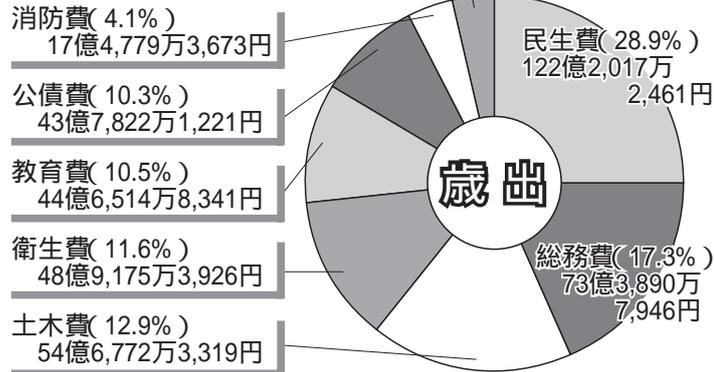
区分	歳入	歳出
一般会計	443億9,008万1,760円	423億7,437万1,870円
国民健康保険	128億6,593万5,034円	125億8,094万1,120円
下水道事業	45億6,279万6,993円	43億6,754万6,485円
老人保健	94億2,254万4,948円	93億1,519万3,899円
特別会計		
上広瀬土地区画整理事業	5億9,746万5,942円	4億9,325万2,264円
狭山市駅東口土地区画整理事業	8億9,397万2,865円	7億4,669万90円
介護保険	49億864万6,642円	47億954万2,314円
合計	776億4,144万4,184円	745億8,753万8,042円

重点事業の主な決算 (表4)

総務費	タイムレコーダーの本格導入	128万6,460円
	高速ネットワーク回線への切替	1,881万2,033円
	地区まちづくり推進事業	270万円
	コミュニティ施設特別整備事業	2,988万円
	地域防犯対策事業	4,755万7,935円
	入間基地周辺共同受信施設設置事業	4,051万4,606円
	戸籍管理システムの整備	5,868万6,600円
	民生費	社会福祉施設整備費補助事業
精神障害者小規模作業所整備事業		2,707万円
精神障害者通所授産施設整備事業		4,750万円
知的障害者通所更生施設整備事業		7,620万円
延長保育、一時保育事業の促進		9,555万2,300円
乳幼児医療費支給事業		1億7,849万638円
衛生費	こども発育・発達相談事業	150万429円
	埼玉西部広域事務組合(斎場)火葬炉増設事業	4,338万1,092円
	廃プラスチック類分別収集地域の拡大	7,166万3,788円
	リサイクルプラザ整備事業	10億6,518万2,402円
農林水産業費	茶園防霜施設等設置事業	530万円
	ほ場整備事業	1,280万円
商工費	商店街環境整備事業	299万1,000円
土木費	屋外広告物簡易除却事業	154万6,650円
	一般市道整備事業	2億4,940万6,047円
	狭山市駅西口地区第一種市街地再開発事業	3億7,470万2,551円
	新都市機能ゾーン整備事業	3億2,212万8,309円
	狭山市駅霞野線道路整備事業	9,337万6,571円
	新狭山駅南口線道路整備事業	1億861万8,756円
	緑地の公有地化事業	4,939万1,542円
	上広瀬土地区画整理事業	3億4,819万8,000円
	狭山市駅東口土地区画整理事業	5億8,524万5,000円
消防費	消防機械整備事業	8,368万220円
教育費	学校活性化非常勤講師配置事業	2,688万円
	外国語早期教育推進事業(特区)	1,518万5,000円
	教育用コンピュータの更新事業	1,902万1,333円
	小中学校トイレ改修事業	1,977万1,500円
	小中学校体育館屋根改修事業	2,280万4,950円
	校舎除湿温度保持工事	2億7,263万5,000円
	校舎耐震補強工事	1億6,635万1,500円

労働費(1.1%) 4億6,739万4,900円  
 商工費(1.1%) 4億6,150万5,453円  
 農林水産業費(0.8%) 3億5,234万6,848円  
 議会費(0.8%) 3億3,410万25円  
 諸支出金(0.6%) 2億4,930万3,757円

(グラフ2)



性質別内訳 (表3)

項目	金額
人件費	107億7,416万8千円
物件費	65億1,350万1千円
扶助費	64億3,906万6千円
繰出金	50億5,826万7千円
普通建設事業費	44億3,505万3千円
公債費	43億7,816万1千円
積立金	23億3,574万5千円
補助費等	13億7,001万4千円
投資及び出資金貸付金	6億8,873万6千円
維持補修費	3億8,166万1千円
合計	423億7,437万2千円

一人当たりの歳出(表2)

項目	金額
民生費	7万6,429円
総務費	4万5,900円
土木費	3万4,197円
衛生費	3万595円
教育費	2万7,927円
公債費	2万7,383円
消防費	1万931円
労働費	2,923円
商工費	2,886円
農林水産業費	2,204円
議会費	2,090円
諸支出金	1,559円
合計	26万5,024円

問合せ財政課へ  
内線 7113

グラフ2は、歳出を目的別に表したものです。民生費が最も多く前年度に比べ4.5%の増となりました。

市民の皆さん一人当たりの歳出の合計は26万5千24円で前年度に比べ8.8%の減となりました。また、表3は、歳出を性質別に表したもので、人件費が最も多いのですが、前年度に比べ0.8%の減となりました。続いて、物件費、扶助費の順になっています。

平成17年度 水道事業会計決算状況

問合せ水道業務課へ内線2312

平成17年度の水道事業会計決算が認定されましたのでお知らせします。

●収益的収入と支出

収入32億9,377万1,241円 支出30億9,441万157円  
 利益剰余金(税抜)1億7,731万1,985円は、減債積立金に積み立てました。

●資本的収入と支出

収入1億9,660万5,560円 支出9億727万6,059円  
 不足額7億1,067万499円は、留保資金などで補てんしました。

●給水原価の内訳

水道水1m<sup>3</sup>当たりの給水原価(製造価格)は、161.58円です。

